

丸森町地域防災計画

【改訂概要】

令和3年6月

丸森町 総務課

1 丸森町地域防災計画改訂の目的

防災基本計画、宮城県地域防災計画の改定や、令和元年東日本台風の災害対応における、「令和元年台風第19号災害検証委員会」からの提言、教訓や課題を踏まえ、防災の基本方針である「減災」に基づく実効性のある防災体制の構築を目的とし、「丸森町地域防災計画」の風水害等災害対策編を改訂するもの。

■ 各種計画、災害対応等により明らかとなった課題への対策

【各種計画等】

(1) 防災基本計画

(内閣府 平成28年2月、5月、平成29年4月、平成30年6月、令和元年5月、令和2年5月)

(2) 宮城県地域防災計画

(宮城県 平成28年2月、平成29年2月、平成30年2月、平成31年2月、令和2年5月)

【令和元年東日本台風災害対応における課題等への対策】

(1) 住民への防災知識の普及に対する具体的な取り組み

(2) 大規模災害予想時の初動期における災害対策本部体制の強化

(3) 避難情報の発令基準及び発令範囲の見直し

(4) 職員の配備体制及び配備基準の見直し

(5) 指定緊急避難場所・指定避難所の見直し及び避難所開設・運営の見直し

2 丸森町地域防災計画の主な改訂点

主な改訂箇所及び内容

第1章 総則

第2節 各機関の役割と業務大綱

第3 各機関の役割と業務大綱

- 「自助・共助の基本」における住民の役割と、「公助の基本」における町と住民の役割について追加した。

第5節 防災ビジョン

第2 防災ビジョン

- 「丸森町復旧・復興計画」及び「丸森町国土強靱化地域計画」の策定に伴い、防災ビジョンに追加した。
- 令和元年東日本台風災害の検証による提言を踏まえ、可能な限り反映できるよう基本方針及び改善内容を本計画に加えることとした。

第2章 災害予防対策

第11節 避難受け入れ対策

第1 避難所の確保

- 避難所の見直しを行い、「指定緊急避難場所」と「指定避難所」を混在して掲載していたものを、それぞれの一覧として掲載した。

第15節 要配慮者への支援対策

第4 情報提供対策

- 洪水予報等の伝達方法について、担当部からの連絡体制を災害対策本部地区支部を介して行うことに変更した。

第16節 防災訓練の実施

第1 町の防災訓練

- 自主防災組織及び地域住民に加え、学校、民間企業、NPO等が連携を図り出水期前に訓練を実施することと、町職員の図上訓練を実施する内容に変更した。

第17節 防災知識の普及

第1 防災知識の普及、徹底

- 防災知識の普及啓発を図るための事項を追加した。さらに、令和元年東日本台風災害が発生した、10月12日を「丸森町鎮魂の日」と定めた旨も追加した。

第3章 災害応急対策

第1節 防災活動体制

第1 配備体制

- 支部の設置及び避難所の開設タイミングや、職員の配備するタイミングについて基準を新たに設定した。

第3 動員体制

- 新たに加わった復興対策室や班を追加し、部の見直しを行った。

第2節 避難活動

災害対策基本法の改正に合わせ、「避難勧告等」としていた避難の情報を「避難情報」とし、警戒レベルごとの名称も次のとおり改めた。

- 避難準備・高齢者等避難開始 ⇒ 高齢者等避難
- 避難の勧告又は指示 ⇒ 避難指示
- 緊急安全確保 ⇒ 災害発生情報（これまでは記載がなく新たに追加）

第1 避難行動の原則と実施責任者

- 町内一斉に発令していた避難情報を、区域を限定して発令するための区域割を行った。

第3 避難の指示

- 第1節の第1同様、新たな基準を設定した。

3 令和元年東日本台風から改訂までの経過

1) 令和元年東日本台風災害の検証作業について

① 住民意見聴取

開催月日	内容
令和元年12月～	自主防災組織、住民を対象としたワークショップなど（数回実施）
令和2年1月16日～22日	町内8カ所で懇談会開催 334名参加
令和2年2月4日～21日	（仮称）丸森町復旧・復興計画策定に向けた意向調査 1978世帯から回答（回収率41.1%）

② 職員意見聴取

開催月日	内容
令和2年2月～3月	災害対策本部長（町長）、本部員、支部員等への聞き取り

③ 検証委員会

開催月日	内容
令和2年2月13日	第1回 委員委嘱、正副委員長選出 検証を16項目にすることを確認
令和2年3月27日	第2回 検証項目の論点整理及び改善内容の検討
令和2年4月30日	第3回 検証内容を踏まえた基本方針及び改善内容を検討
令和2年6月5日	第4回 最終報告案とりまとめ
令和2年6月19日	「丸森町令和元年台風第19号災害検証委員会」より提言書が提出される

④ 検証委員会メンバー

	氏名	所属・役職	備考
委員長	柴山 明寛	東北大学災害科学国際研究所准教授	
副委員長	川村 賢司	舘矢間地区協議会長	
委員	西川 文隆	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所地域防災調査官	
委員	岩井 弘樹	仙台管区気象台気象防災部次長	
委員	菅原 匡斉	宮城県大河原土木事務所技術主幹	R2.4.30委嘱
委員	高野 正太	角田警察署警備課長	R2.4.30委嘱
委員	長井 修	角田消防署丸森出張所長	R2.4.30委嘱
委員	谷津 俊幸	丸森町社会福祉協議会事務局長	
委員	斎藤 哲雄	丸森町行政運営推進委員会会長	
委員	星 京子	丸森町婦人会長	R2.4.30委嘱
委員	穴戸 克美	民生委員	
委員	向井 裕壽	丸森町消防団長	
委員	畠山 伸治	宮城県大河原土木事務所技術次長	任期R2.3.31まで
委員	星 俊江	角田警察署警備課長	任期R2.3.31まで
委員	遠藤 次男	角田消防署丸森出張所長	任期R2.3.31まで
委員	森 れい子	丸森町婦人会長	任期R2.3.31まで

2) 丸森町地域防災計画改訂の検討作業について

① 検討委員会

開催月日	内容
令和2年8月17日	第1回 委員委嘱、正副委員長選出 改訂趣旨と今後の進め方を確認
令和2年9月11日	第2回 職員配備体制、避難活動及び避難情報の伝達系統について検討
令和2年10月16日	第3回 要支援者の避難、避難所見直し及び避難所運営について検討
令和2年1月13日	第4回 改訂概要について確認
令和2年2月12日	第5回 改訂案に対する意見のとりまとめ

② 検討委員会メンバー

	氏名	所属・役職	備考
委員長	柴山 明寛	東北大学災害科学国際研究所准教授	
副委員長	中村 次男	丸森町住民自治組織連絡協議会	
委員	西川 文隆	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所地域防災調査官	
委員	岩井 弘樹	仙台管区気象台気象防災部次長	
委員	吉田 良勝	宮城南部復興事務所副所長	
委員	黒澤 昭夫	宮城県危機対策課課長補佐	
委員	西 信浩	宮城県大河原土木事務所副所長	
委員	長井 修	角田消防署丸森出張所長	
委員	谷津 俊幸	丸森町社会福祉協議会事務局長	
委員	八巻 宏	丸森町行政運営推進委員会舘矢間地区会長	
委員	塚原 るり子	丸森町婦人防火クラブ連合会	
委員	穴戸 克美	民生委員	
委員	向井 裕壽	丸森町消防団長	

3) 防災会議について

防災会議の委員については、すでに任期が満了となっていたことから、令和3年5月17日付けで、新たに委員を任命した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、防災会議は書面決議で行い、全ての委員より「賛成」で提出をいただき、令和3年6月1日付けで改訂となった。